

# 74 膵・消化管神経内分泌腫瘍

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、“[現在のページを印刷する](#)”を選んでください。

	分 類	コード	レ ジ メ ン 名 称	備 考
1	共通	74001-1A	<a href="#">ストレプトゾシン療法(5日間連日投与)</a>	
2	共通	74002-1A	<a href="#">(1000mg/m<sup>2</sup>)ストレプトゾシン(1週間間隔投与)療法</a>	
3	共通	74002-2A	<a href="#">(1250mg/m<sup>2</sup>)ストレプトゾシン(1週間間隔投与)療法</a>	
4	共通	74002-3A	<a href="#">(1500mg/m<sup>2</sup>)ストレプトゾシン(1週間間隔投与)療法</a>	
5	科別(消内)	74003-1B	<a href="#">VP-16+CDDP 療法</a> <a href="#">(膵・消化管神経内分泌)</a>	
6	科別(消内)	74004-1B	<a href="#">CPT-11+CDDP 療法</a> <a href="#">(膵・消化管神経内分泌)</a>	
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、“[現在のページを印刷する](#)”を選んでください。

74001	膵・消化管 神経内分泌腫瘍	ストレプトゾシン療法 (5日間連日投与)	申請科
			消化器

H28.5 登録 H30.10 改訂 R2.3 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂 R7.6 改訂

薬品名		1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ザノサー (streptozocin)		500mg/m <sup>2</sup>	div (30分)	day1~5 6週毎
6週毎(5日間連日投与、37日間休薬) 可能な限り継続 NET G1/G2(2010年WHO分類)に分類される切除不能又は遠隔転移を有する膵・消化器NETに適応				
Regimen				
内服	アプレピタントカプセルを併用する。 day1は125mg day2、3は80mgを内服			
2時間	メイン①生理食塩液	500mL	1B	
30分	メイン②グラニセロン点滴静注バッグ1mg デキサート注 6.6mg デキサート注 1.65mg	1B 1A 2A		
30分	側①生理食塩液 ザノサー	100mL ( )mg	1B	
1時間	側②生理食塩液	250mL	1B	<b>備 考</b>  <推奨制吐剤>現行に追加 オランザピン OD錠 5mg 1錠 分1 夕食後 day1~6 ・オランザピンOD錠は内服処方オーダー ・オランザピンOD錠は最大6日間の投与を目安 ・オランザピン OD錠は糖尿病患者及び糖尿病の既往のある患者には禁忌  <b>【レジメンシステム登録】</b>  74001-1A ストレプトゾシン療法(5日間連日投与) ・アプレピタントは処方オーダー
2時間	メイン①生理食塩液	500mL	1B	
30分	メイン②グラニセロン点滴静注バッグ1mg デキサート注 6.6mg	1B 1A		
30分	側①生理食塩液 ザノサー	100mL ( )mg	1B	
1時間	側②生理食塩液	250mL	1B	

74002	膵・消化管 神経内分泌腫瘍	ストレプトゾシン (1 週間間隔投与)療法	申請科
			消化器

H28.8 登録 H30.10 改訂 R2.3 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂 R7.6 改訂

薬品名		1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ザノサー (streptozocin)		1000～1500mg/m <sup>2</sup>	div (30分)	day1
1週毎 可能な限り継続 1回量は 1500mg/m <sup>2</sup> を超えないこと NET G1/G2(2010 年 WHO 分類)に分類される切除不能又は遠隔転移を有する膵・消化器 NET に適応 化療ベッド予約:4時間で登録				
Regimen				
内服	アプレピタントカプセル、デカドロン錠を併用する。 アプレピタントカプセル day1は125mg day2、3は80mg を内服 デカドロン錠 day2～4は8mg/日を内服			備 考
2時間	メイン①生理食塩液	500mL	1B	・1回 1000mg/m <sup>2</sup> で投与を開始し、12 週目までの忍容性が良好な場合には、1回 1250mg/m <sup>2</sup> に増量することができる。さらに 18 週目までの忍容性が認められる場合には、最大 1回 1500mg/m <sup>2</sup> まで増量することができる。  <推奨制吐剤> 現行に追加 オランザピン OD 錠 5mg 1錠 分1 夕食後 day1～4 ・オランザピンOD錠は内服処方オーダー ・オランザピン OD 錠は糖尿病患者及び糖尿病の既往のある患者には禁忌
30分	メイン②グラニセトロン点滴静注バッグ1mg		1B	
	デキサート注 6.6mg		1A	
	デキサート注 1.65mg		2A	
30分	側①生理食塩液	100mL	1B	【レジメンシステム登録】 74002-1A (1000mg/m <sup>2</sup> )ストレプトゾシン (1週間間隔投与)療法 ・ザノサー投与量 1000mg/m <sup>2</sup> で登録 ・アプレピタント、デカドロンは処方オーダー 74002-2A (1250mg/m <sup>2</sup> )ストレプトゾシン (1週間間隔投与)療法 ・ザノサー投与量 1250mg/m <sup>2</sup> で登録 ・アプレピタント、デカドロンは処方オーダー 74002-3A (1500mg/m <sup>2</sup> )ストレプトゾシン (1週間間隔投与)療法 ・ザノサー投与量 1500mg/m <sup>2</sup> で登録 ・アプレピタント、デカドロンは処方オーダー
	ザノサー ( )mg			
1時間	側②生理食塩液	250mL	1B	

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科		
74003-1B	科別	膵・消化管 神経内分泌腫瘍	<u>VP-16+CDDP 療法</u> <u>(膵・消化管神経内分泌)</u>	消化器内科		
適応患者						
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb IV PS; ~ ( まで)		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input type="checkbox"/> 再発・進行 <input type="checkbox"/> その他( )				
薬剤の量・経路・時間・1クルルの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クルル数)、化療ベット時間						
薬 品 名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クルル)			
エトポシド (Etoposide)	100mg/m <sup>2</sup>	div. (90分)	day1, 2, 3			
シスプラチン (Cisplatin)	80mg/m <sup>2</sup>	div. (2h)	day1			
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	3週毎	化療ベット予約: _____ 時間で登録				
Radiation 併用 無	1回 Gy×	日、Total	Gy×	Fr		
レジメン						
投与時間	投与日及び投与ルート		day2, 3			
内服	アプレピタントカプセルを併用する。 day1 アプレピタントカプセル125mg 化学療法前 1回 day2, 3 アプレピタントカプセル80mg 分1 朝食後		90分 メイン①ソルデム3A 500mL 1B メトクロプラミド注10mg 1A 90分 側①生理食塩液 500mL 1B エトポシド注 ( )mg 30分 側②生理食塩液 100mL 1B デキサート注 6.6mg 1V メイン②ヘパリン Na ロック用(100単位/mL) 10mL 1本			
90分	メイン①ソルデム3A 500mL 1B		備 考			
30分	メイン②生理食塩液 100mL 1B デキサート注 6.6mg 1V デキサート注 1.65mg 2A					
90分	側①生理食塩液 500mL 1B エトポシド注 ( )mg		<推奨制吐剤>現行に追加 オランザピン OD錠 5mg 1錠 分1 夕食後 day1~4 ・オランザピンOD錠は内服処方オーダー ・オランザピン OD錠は糖尿病患者及び糖尿病の既往のある患者には禁忌  【レジメンシステム登録】 74003-1B VP-16+CDDP 療法 (膵・消化管神経内分泌) ・1クルル3週間で登録 ・アプレピタントはレジメン内の処方に登録			
30分	側②パロノセトロン点滴静注バッグ0.75mg 1B					
90分	メイン③生理食塩液 500mL 1B					
30分	メイン④マンニトールS 300mL 1B					
2時間	側③生理食塩液 500mL 1B シスプラチン注 ( )mg					
90分	側④ソルデム3A 500mL 1B メトクロプラミド注10mg 1A メイン⑤ヘパリン Na ロック用(100単位/mL) 10mL 1本					

